

# 実績様式 記入例

第 14 号様式（第 11 条関係）

法人で書類番号を定めている場合は記入  
特に定めていない場合は記入しなくてもよい。

第 5 6 7 8 号

令和 6 年 1 月 7 日

鹿児島県知事 塩田 康一 殿

補助事業者 住 所 鹿児島市鴨池新町 10-1  
氏 名 社会福祉法人〇〇会  
理事長 鹿児島 太郎

令和 5 年度地域医療介護総合確保基金事業（介護ロボット  
導入支援事業）実績報告書

令和 〇 年 〇 月 〇 日付け高生第△△△△-△号の交付決定通知に基づき、令和 5 年度地域医療介護総合確保基金事業（介護ロボット導入支援事業）を実施したので、鹿児島県補助金等交付規則第 13 条及び鹿児島県地域医療介護総合確保基金事業補助金交付要綱第 11 条の規定により、関係書類を添えてその実績を報告します。

県から送付された「交付決定通知書（第 5 号様式）」に記載してある日付及び番号（高生△△△△-△）を記入

関係書類

- 1 経費所要額精算書（別記第 15 号様式）
- 2 事業実績書（別記第 16 号様式）
- 3 収支精算書（別記第 17 号様式）
- ~~4 補助事業完成後の建物の全景及び補助対象事業の概要を示す写真（工事の施工に係る補助金に限る。）~~
- ~~5 契約書の写し~~
- ~~6 補助事業完成後の建物の構造概要及び平面図（工事の施工に係る補助金に限る。）~~
- ~~7 工事仕様書、工事設計図及び工事仕訳書（工事の施工に係る補助金に限る。）~~
- ~~8 建築基準法（昭和 25 年法律第 201 号）第 7 条第 5 項の規定による検査済証の写し（工事の施工に係る補助金に限る。）~~
- 9 その他知事が必要と認める書類

経費所要額精算書

補助事業者名(社会福祉法人〇〇会)

事業名	総事業費 (A) 円	寄付金 その他の 収入額 (B) 円	差引額 (A)-(B) (C) 円	対象経費の 実支出額 (D) 円	基準額 (E) 円	選定額 (F) 円	補助金所要額 (F)×補助率 (G) 円	事業者負担額 (A)-(B)-(G) (H) 円
介護ロボット導入支援事業	2,990,000	0	2,990,000	2,990,000	3,200,000	2,990,000	2,242,000	748,000
補助金交付決定額(I)							2,242,000	
補助金受入済額(J)							0	
差引過△不足額(J)-(G)							-2,242,000	

【選定額(F)について】  
(D), (E)を比較して,  
少ない額を記入

- (注) 1 「選定額」(F)欄は、(C), (D), (E)を比較して最も少ない額を記入すること。ただし、看護師特定行為研修受講支援事業、介護サービス事業所ICT導入支援事業、病院内保育所運営費補助事業、医師勤務環境改善等事業、介護職員キャリアアップ支援事業、介護事業所内保育所運営費補助事業、介護ロボット導入支援事業、介護職員人材確保対策事業及び離島・中山間地域等における介護人材確保支援事業については、(D)と(E)を比較して少ない方の額を記入すること。  
2 該当なしの欄は「0」を記入すること。  
3 「補助金所要額」は千円未満の端数は切り捨てること。  
4 専門医養成支援事業については、その2を使用すること。

交付決定額を記入

【基準額(E)一覧】 (※例の場合、補助率4分3で見守り機器3台+通信環境整備1式(4分の3補助)のため、1,200,000円+2,000,000円=3,200,000円)

補助率	2分の1				4分の3			
	1台	2台	3台	n台	1台	2台	3台	n台
移乗・入浴支援ロボット	2,000,000	4,000,000	6,000,000	2,000,000 n	1,333,334	2,666,667	4,000,000	1,333,333.3 n + 1 (ただし、小数点以下は切捨とする。)
その他のロボット	600,000	1,200,000	1,800,000	600,000 n	400,000	800,000	1,200,000	400,000 n
通信環境整備	3,000,000				2,000,000			

事 業 実 績 書

1 事業名

介護ロボット導入支援事業

2 事業者名(施設名等(開設者名を含む))

社会福祉法人〇〇会 (特別養護老人ホーム△△ 理事長 鹿児島 太郎)

3 実施期間

令和 5 年 12 月 31 日～令和 8 年 1 月 1 日

期間は 3 年

4 事業の目的・目標

入居者のベッドに離床センサーを配置することで、利用者の支援が必要なタイミングで効率的に対応することができ、介護従事者の負担を軽減することで、より働きやすい職場環境の整備及び離職率の低下を目指す。

5 事業実施による具体的な目標の達成状況

目標の達成状況について、できるだけ詳しく、具体的に記入すること。

離床センサーを配置した利用者について、夜間の行動パターンや排泄のタイミングなどのデータを収集することで、把握できるようになり、効果的な支援を行うことができた。特に、人員が少ない夜間勤務においては、センサーの導入により、従来の定期巡回の時間が減少し、職員の休憩時間が確保できるようになるなど、介護従事者の負担を軽減することができた。

実 施 事 業 内 容 等

○導入した介護ロボットについて

- ・ 種類：見守りコミュニケーションロボット
- ・ 製品名：(介護ロボットの製品名)
- ・ 台数：3台

○導入実績

○導入した通信環境整備について

○導入実績

第 17 号様式 (第 11 条関係)

収 支 精 算 書

事業名 (介護ロボット導入支援事業)

申請時に提出した収支予算書 (第 4 号様式) と同額を記入

(1) 収入

(単位: 円)

	予 算 額	決 算 額	増 減 額	備 考
県 補 助 金	2,242,000	2,242,000	0	
自 己 負 担 金	748,000	748,000	0	
そ の 他	0	0	0	
計	2,990,000	2,990,000	0	

(2) 支出

計が、見積書の総額及び第15号様式の総事業費と同額になること

(単位: 円)

区 分	予 算 額	決 算 額	増 減 額	備 考
介護ロボット購入経費 (見守り支援)	990,000	990,000	0	330,000 円 × 3 台
通信環境整備費	2,000,000	2,000,000	0	
計	2,990,000	2,990,000	0	

※区分には会議開催経費，研修経費等を記入

ロボットの商品名については、見積書・パンフレットに記載している正式名称を記入

(3) 経費支出済額明細

(単位：円)

区分	経費区分	決算額	積算内訳
介護ロボット 購入費 (ロボットの商 品名)	備品購入費	990,000	(ロボットの商品名) 1台 300,000円 × 3台 = 900,000円 消費税(10%) 990,000円 合計 990,000円
	送料 組立費	0 0	
通信環境整備 費	備品購入費	2,000,000	見守り機器導入に伴う Wi-Fi 環境整備 1,500,000円(税込)  インカムの整備 1台100,000円 × 5台 = 500,000円(税込)
計		2,990,000	

送料・組立費は  
分けて記入

見積書のとおり記入

※区分には会議開催経費，研修経費等を記入

※経費区分には内訳（報償費，旅費，需用費等）を記入

# 添付書類

## ・契約書の写し

(リースや保守・サポート経費の場合のみ)

## ・納品書

(法人宛のもの)

※ 1法人が複数事業所を申請する場合は  
事業所毎の納品書・領収書を提出すること

## ・領収書

(法人宛のもの)

※ 領収書に対象外経費が含まれる場合には、  
明確に区別して提出すること  
必要に応じて、明細書等を添付する